

令和 5 年度 国立妙高青少年自然の家 教育事業報告

子どもお仕事たいけん! **ジョブランドみょうこう**



実施期間:令和5年10月1日(日)

目的・趣旨

子供たちの健やかな成長にとって体験の大切さを伝え、地元の企業と連携して自然体験、社会体験、生活体験の機会を提供する機会とする。

事業概要

【参加者数】 252名

【実施内容】 口壁ぬり体験 口美容師体験 口電気工事体験 口くるまや体験

□探偵体験 □野球選手体験 □荷物運び体験 □イラストレーター体験

口宝探し体験

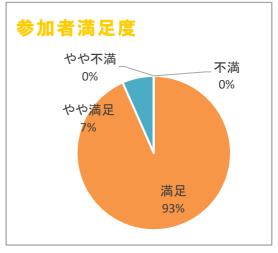
【共催】 妙高青年会議所

事業のポイント

- □ 妙高青年会議所と共催して、企業に所属している方々の専門性を生かした事業を企画することができた。
- □ 自然の家という施設だからこそ実施できる体験を提供できるように工夫した。
- □ キャリア教育としての要素を大切にしつつ、子供たちが楽しめる体験を目指した。
- □ 午前の部と午後の部で分けて実施することで、たくさんの子供たちから体験してもらえるように 工夫した。

成果

- □ 参加者の事業全体をとおした満足度は、「満足」「やや満足」 を合わせて100%となった。
- □ 午前の部・午後の部ともに保護者も含めてたくさんの方から参加していただくことができた。
- □ 妙高青年会議所と連携することで事業予算を十分に確保する ことができ、それによって参加費無料で開催することができた。
- □ 壁ぬり体験や美容師体験では、リアルな体験を通じて仕事 の楽しさを伝えることができた。
- □ 妙高青年会議所の方々とゼロから新しい事業を企画し、 互いにそれぞれのできることを分担しながら準備を進めることができた。



事業の様子



壁ぬり体験で実際に施設をきれいに



美容師体験でヘアアレンジに挑戦



くるまや体験では洗車しました



写し絵で気分はイラストレーター



ボランティアとも交流



午後の部の集合写真

- □ 今回は10月に実施としたが、他の施設でもイベントが多い時期になってしまったことで参加しづら い状況になっていたことが考えられる。来年度実施する場合は開催時期についてよく検討する必要が ある。
- □ 参加者へのアンケートで「どのような方法で事業のことを知ったか」に対して、「チラシを見て」の 回答が多かった。WEBサイトを活用した広報に挑戦したが、直接手元に届くチラシの効果の高さが分 かったので今後に生かしていく。